

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】令和 5 年 8 月 16 日(2023.8.16)

【公開番号】特開 2022-26511(P2022-26511A)  
【公開日】令和 4 年 2 月 10 日(2022.2.10)  
【年通号数】公開公報(特許)2022-025  
【出願番号】特願 2020-130030(P2020-130030)  
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 1 2 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 8 月 7 日(2023.8.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

識別情報の変動表示を行う表示部と、該表示部に表示される表示内容を制御する制御手段とを備え、遊技球が流下可能な遊技領域のうち通常遊技状態において所定の第 1 領域に遊技球を流下させて遊技を行い、前記表示部に所定の表示結果が表示された場合には前記第 1 領域とは別に設けられる第 2 領域に遊技球を流下させることによって所定の特典領域に遊技球を入球させることが可能であり、該特典領域に遊技球が入球した場合に遊技者にとって有利な遊技状態へ遷移可能に構成された遊技機において、

前記表示部に対して遊技機正面側から見て複数の方向側に複数の装飾部材が設けられ、前記複数の装飾部材には、表面部分を発光させることを可能とする発光手段が設けられ、前記複数の装飾部材の一部には、複数の文字を並べて構成した文字列部分が設けられ、前記所定の特典領域に遊技球を入球させることが可能となった場合には、遊技機正面側から見て左上側から右下側に連続する右下がりとなるように前記文字列部分の複数の文字を表示可能であり、

30

前記文字列部分が右下がりとなった場合において、前記表示部における前記装飾部材の配置位置に対応した所定位置に所定の第 1 表示が表示され、その後当該第 1 表示とは異なる第 2 表示に変化する表示制御が可能に構成されていることを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

40

【補正対象項目名】0 0 0 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 2】

遊技機の代表例としてパチンコ機がある。従来の典型的なパチンコ機は、例えば、通常の遊技状態においては遊技球の発射強度の小さい左打ちにより遊技球を所定の左側の流下領域に遊技球を流下させ、通常の遊技状態よりも遊技者にとって有利な遊技状態においては遊技球の発射強度が左打ちの場合より大きい右打ちにより遊技球を右側の流下領域を流下させて遊技を行う等、遊技の進行に伴って遊技球の打ち出しの仕方を変化させる構成とされる。このような遊技機において、通常の遊技状態から有利な遊技状態への遊技状態の

50

切り替わりに際して、右側の流下領域を流下する遊技球が進入可能な特定の装置や領域（以下、これらを特典領域と称す）に遊技球を進入させることを条件とする構成が知られている（例えば、特許文献１）。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００３

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００３】

【特許文献１】特開２０１１－４５４２２号公報

10

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００４

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００４】

しかしながら、特典領域へ遊技球を進入させることが可能な場合に、好適な演出を実行する構成について、未だ改良の余地がある可能性がある。

【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書

20

【補正対象項目名】０００５

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００５】

本発明は、上記例示した事情等に鑑みてなされたものであり、特典領域へ遊技球を進入させることが可能な場合に、好適な演出を実行可能な遊技機を提供することを目的としている。

【手続補正６】

【補正対象書類名】明細書

30

【補正対象項目名】０００６

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００６】

本発明に係る遊技機は、上記の課題を解決するために、  
識別情報の変動表示を行う表示部と、該表示部に表示される表示内容を制御する制御手段とを備え、遊技球が流下可能な遊技領域のうち通常遊技状態において所定の第１領域に遊技球を流下させて遊技を行い、前記表示部に所定の表示結果が表示された場合には前記第１領域とは別に設けられる第２領域に遊技球を流下させることによって所定の特典領域に遊技球を入球させることが可能であり、該特典領域に遊技球が入球した場合に遊技者にとって有利な遊技状態へ遷移可能に構成された遊技機において、

40

前記表示部に対して遊技機正面側から見て複数の方向側に複数の装飾部材が設けられ、前記複数の装飾部材には、表面部分を発光させることを可能とする発光手段が設けられ、前記複数の装飾部材の一部には、複数の文字を並べて構成した文字列部分が設けられ、前記所定の特典領域に遊技球を入球させることが可能となった場合には、遊技機正面側から見て左上側から右下側に連続する右下がりとなるように前記文字列部分の複数の文字を表示可能であり、

前記文字列部分が右下がりとなった場合において、前記表示部における前記装飾部材の配置位置に対応した所定位置に所定の第１表示が表示され、その後当該第１表示とは異なる第２表示に変化する表示制御が可能に構成されていることを特徴としている。

【手続補正７】

50

【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0007  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【0007】

本発明によれば、特典領域へ遊技球を進入させることが可能な場合に、好適な演出を実行可能な遊技機を提供することができる。

10

20

30

40

50